



母娘繁忙帳

下卷

成人向

サークル太平天国
堀川悟郎個人誌

「母娘繁忙帳」



まえかき

美人と評判の女将、笠間弥生が営む町外れの小料理屋「花路」。一人娘の五月と共に切り盛りする店は繁盛しているものの、悪徳な高利貸し猪頭の姦計によって内情は火の車だった。美しき母娘の肉体に目を付けた猪頭が店の権利書を盾に弥生を脅し、半ば無理矢理蹂躪する。そしてその邪欲の魔の手は娘、五月にも牙を剥いた。純潔を汚された哀れな母娘は、やくざ者達に輪姦され、徹底的な調教を施される事となる。果たして美人母娘の堕ち行く先は？

お酒に関しては若い頃少々嗜んでいた堀川、しかしながら痛風を患って既に四半世紀、暴飲暴食の内せめて暴飲だけでも抑えようと思い、減多な事では飲まなくなりました。たまに飲むのは先輩達とのOB会や友達との年始年末の飲み会ぐらいで、以前は晩酌にビールひと缶空けてたものの、最近はひとり呑みも何か特別な事があった時ぐらい、それも痛風に悪いビールではなく比較的体に優しい焼酎でチビチビやるくらいって感じです。正直言えば行きつけの小料理屋のひとつでも開拓して、店の端っこで手酌でチビチビやる常連さん気取って、そのうち店の美人女将とねんごろになって、お酌してもらって世間話のひとつでもかましてみてもなあって妄想を形にしたのが今回のお話な訳でございますが、そんな甲斐性も勇気も持ち合わせてはおらんので、とりあえず今日はこの本の脱稿を祝して手酌で焼酎チビチビいきたいと思います。

平成31年12月1日

堀川悟良

町外れの路地にある
一軒の小料理屋

花路

やってる

あ

いらっしやいませ

店の名を
「花路」という

まあ多分そんな所
じゃないかって
皆言ってたんだけど

すみません
ちよつと悪い風邪
ひいちゃつて

心配したよお

久しぶりじゃない
女将さん
二週間ぶりくらい？



今日は妙に柄が
悪い客が多いな...

どうぞ

お...
お...
お...



あ、じゃあ
俺 煮付け

俺
マグロ納豆

はい...
ただいま



...な
なんか女将さん
雰囲気変わった？



ごめんなさい

まだちよつと風邪が
治りきってなくて



あ...ああ
そうなんだ
お大事に

あては何に
なさいます？



閉店後の
店の奥座敷

ようこそお越し
下さいました皆様

女将の笠間弥生
でございます……

本日は娘共々
精一杯お仕えさせて
いただきますので

どうぞ……ごゆるりと
お楽しみ下さいませ

今宵私達母娘の
肉体は皆様方の
ものでございます

如何なる御言葉にも
従います 決して
背くような真似は
致しません

娘の笠間五月
と申します……

何をしていたにしても
結構でございます
お口での御奉仕も
お尻の穴も

何なりとお申し付け
下さいまし

避妊の必要も一切
ございません

どうぞお気の向くまま
生でお吐き捨て下さい

そこでは夜毎
美人母娘による
肉体奉仕が行われて
いるのだと

当店の裏メニューで
ございます……

どうぞ

御存分に
お召し上がり
下さいまし……

母娘繁忙帳



堀川悟郎

カカカ

やっぱり料理屋の
裏メニューちゃうたら
これやがな

風雅やのオ
母娘ワカメとは

娘の方は薄っすいのオ
じゃがそれもまたよし
プリプリしとって
活きがええわい

あひ…

ウホホ 女将は
陰毛が濃いのがオ
舌先に絡み付いて
きよるぞ

あつ

どれ

ルルルル

や……



ホレ、しっかり
挟んでこぼすなや

は、はい……

女将母娘を弄ぶのは
地元の名士や企業の
社長達



でかい乳タブら下げ
とるだけあるのオ
飲みでがあるわイ



お、こんな所に
サ克蘭ボ発見

あんっ

何をされても母娘は
無抵抗 男達の
気の向くまま肉体を
玩具にされる



ええぞ女将
肌がピチピチ
しとるがな

娘にも
負けてへんぞ

あふっ

あっ

あ……

ありがとう
ございます……

おいおい酌じゃ
酌をせい
女将

は、はい

ただいま

!!

ああつ

ホレホレ女将
酒がこぼれとるぞ
勿体ない

も……

申し訳
ございません

あふつ

どうぞ

ん

あんつ

こぼした分は
ちゃんと舐めて
キレイにするんじや

は……はい

あ……あ

あああ

評判の美人母娘の
肉体を味わおうと
男達はこぞってこの
小さな店に押し寄せる



はうう

あひい

あつ

さすが噂の美人母娘の
オメ汁だけあるわい
聞いてた通りの
極上ぶりじゃ

あんっ

ひと舐めごとに
若返りよるわ

あひっ

ひいっ

母娘は夜毎
肉体を開く

!!

ひ...

あつ

あひ…

や…

あああああ

あああああああ

母娘は夜毎
咽び泣く

ウホホしまる
しまりよる

あひい

マラに肉ヒダが
まわりついて
離さへん
こらスゴいわ

ああん

ああっ

ええ塩梅やぞ女将
相当仕込まれた
みたいやのオ

さすがは評判の
美人女将の御女傭じゃ
高い金払った甲斐が
あるっちゅうモンやで

あはん

あふっ

あ……

ありがとうございます

しかしあの身持ちの
硬そうな女将がまさか
こないなドスケベ女
やったとはのオ

あんっ

あれか、男日照りで
無性にチンポが
恋しゅうなったんか

あ……あ

そ……そんな事は

あはん

あひっ

あひい

ひいっ

カカカ嘘つけ
こないオメ汁
ドバドバ垂れ流して
そらないやろ

その証拠に下の口が
チンポをガツツリ
啜え込んで
離さへんやないか

あふん

あ……

あ……あ

ああふ

ホレ腰じゃ
もつと揺さぶる様に
腰を使え女将

は、はい……

ひい

あふつ

ええ乱れっぷりやぞ
女将 清楚な顔
だけかいな 力力カ

あひい

あはん

あんつ

あつ

後藤さん 独り占めは
ズルイわ みんな
同じだけ私とんのに

ああ失敬失敬
ついイキリ過ぎた

わしやケツじや
女将のケツの穴を
試したい

おっしやおっしや
ホレバツチ来い
ドーンと

あ…ひ

ひいひいひい

あひい

オホオぐいぐいと
締め上げてきよるでエ
ケツの穴までよう
仕込まれとるわ

ひいっ

ひいひい

あ…ふ

根元まで軽々と
飲み込んでいきよる

ひいひい

ウホホ キツイキツイ
何ちゆうしめつけや
啜え込んで離さへん

あんっ

は、はい……

ありがとうございます
ございます

ええぞええぞ
お嬢ちゃんええ腰じや
おとなしい顔して
なかなかのド淫乱ぶり
やがな

あふう

あはん

ああん

やんっ

ヒヤヒヤヒヤ
旨い旨い ホンマ
最近の若い娘は
発育がええのオ

………
んん、この
むせ返る様な青春の
薫り 堪らんのお

あっ

あんっ

モミ

何カップや
お嬢ちゃんこの乳瓢箪
何センチある？

あんっ

あ……きゅ
92センチの……

Gカップです……

は……う

こない立派に育てて
もろといてその挙句が
卑しい売春婦かいな
恥を知れ恥を

Gカップウ？
まったく最近の
小娘は肉体ばかり
一人前になりおって

ああん

あ……あ
申し訳……

きやあ

ふしだらな娘には
折檻じゃ
そのいやらしい肉体を
皆に見て貰え

いやっ



……み

皆様!!

皆様……どうぞ
ご覧あそばせ

この年増女の
ただれたおまんこ……

恥ずかしいおつゆで
溢れ返って
おりますでしょう?

卒

私……膣の締まりには
少々自信が
ございますの

そんな小娘より
よほど具合が
よろしくてよ

私は皆様の
おちんぼ無しでは
生きてゆけません

どうぞ
遠慮なさらず
おハメになつて

お母さん

健気やのオ
淫売を演じて
娘から注意を
逸らす気やで

まあ案外ホンマに
チンポ狂いのド変態
かも知れへんけどな
カカカカカ

お客様方

取り乱して
申し訳ございません
でした……皆様

どうぞ私のアナルで
よろしければ
お好きだけおハメ
下さいませ……

五月

よしなさい五月
あなたはそんな真似
しないでいいの

ごめんなさいお母さん

いいの……
私は平気

ええのオええのオ
麗しき母娘愛
じやのオグスン

わしゃこういうのに
弱いんじや

あひっ

ええモン見せて
くれた御褒美に
腹中嫌っちゃう程
掻き廻したるさかいな

ひいひいひい

あひいひい

ひいひいひい

ホレホレ女将も
気合い入れて腰振らんと
また娘が酷い目に
遭ってしまうぞオ

これが毎夜
この町外れの小料理屋の
奥座敷で繰り広げられる
日常

ああっ

五月

五月イ

お母さん

お母さん

ああっ

男達は一切の躊躇無く
母娘の肉介をほじくり返し
濁汁を流し込む

あんっ

ひい
い

お母さん

五月っ

あっ

あああああ

あ……

あひっ

母娘はその腹で
男達の獣液を
受け止める



よかったでエ女将
母娘味比べ
二人揃ってなかなかの
美味じゃったわ

み…皆様方

あ……
ありがとう
ございました
皆様方……

母娘は力尽きた肉体を
奮い起こし 自分達を
弄んだ男達の前で
三つ指を突く

如何でしたでしょうか
お愉しみいただけ
ましたでしょうか？

何度でも無様に
絶頂き果てました
組相、御無礼

どうかお許し
下さいませ……







私が御相手
致しますから

どうか娘は
御勘弁を



せめて昼の間くらいは
娘をそっとしておいて
あげて下さい

お許し下さい
猪頭さん
五月はこれから
学校なんです



貞淑な美人女将が
聞いて呆れるド淫乱
ぶりやでホンマ

あ……ふ

モミッ



あつ

娘をかばうフリして
ホンマはただおのれが
ワシのデカマラを独り占め
したいだけとちゃうんか

あんっ

おのれも腰振り乱して
よがり狂つとつた
らしいやないかい



お母さん

行きなさい
五月



どうや女将
ワシのマラは太くて
でかくてええ具合
じやろうが アアッ?

あひっ

あ……あ
猪頭さんの
おちんぼ……

とても太くて
遅しゆう
ございます

猪頭は借金を盾に
弥生の肉体を我が物顔で
勝手気ままに鬻り尽す

あんっ

あひい

あふっ

あ……あ どうか
おっしやらないで

ちよいとひとハメ
されただけで亭主への
操もどこ吹く風かいな

おのれも悪い女
やでまったく

あんっ

ああん

ホレホレ
手元に集中せんと
いらんトコ切って
まうぞ

グズグズせんと
しっかり飯の支度をせい
出来上がるまでになんほ
絶頂きまくるつもりじや

その絶倫ぶりはすさまじく
弥生は家事や店の仕込みの
間も好き放題掻き廻され
絶頂かされ続ける

猪頭の凌辱は夕刻
店が開くまで延々と
続く事になる

は…はい……

あふっ

あんっ

も…申し訳
ございません

あひい

ああん

あふう

あはあん

やっぱウチのナンバー1
つつたら二年の
笠間五月っしょ

なんつーの
大和ナデシコ?
他の女子とは
ひとランク違うよな

アレでいて気さく
つつーかお高く
止まらねえのがまた
ポイント高い訳よ

禿同

でもよ

自由が無いのは
五月もまた
同様であった

なんか最近ちよつと
雰囲気変わった
つつーか

なんかこう愛い
があるつつーか

色気増したよな

校長先生が
お呼びだぞ

なんか進路の事で
相談があるとか

おお笠間
丁度よかった

はい……



やっぱり学生たる者
パンティは穢れの無い
純白でないとネ

そうそうもつと
ガバツと拵げて

いいよオ

うんうん
いいよオ

君は実に
規律正しい真面目な
生徒だねエ 五月クン

.....
ありがとうございます
校長先生.....

母が男の慰み物と
なっている間、娘もまた
男の玩具となっていた



虫も殺さない様な顔を
してあんなふしだらな
娘だったとは
先生激オコです



あつ

そんな真面目な君が
よもやあんないかがわしい
仕事をしているなんて
先生は悲しいよ五月クン

君の様な悪い娘
にはお仕置きです
それぞれそれ

あはあん

あ……あ
お許しを

お許し下さい

いいえ許しません
これは先生の期待を
裏切った君に対する
愛のムチなんですよ

客つてに事情を知った
校長は退学をちらつかせ
事あることに五月を
呼びつけ肉体を弄ぶ

ああん

あんっ

あんっ

なんですかこの
ふしだら極まりない
大きな乳房は？

それでも伝統ある
我が校の女子生徒
ですか恥を知りなさい
恥を

ああん

まったく清纯ぶった
顔をしながらとんだ
淫乱娘だったのですよ
ああ嘆かわしい

あふっ

申し訳
ございません
校長先生……

そうそう裏のスジまで
真心想めて丹念に
べろべろと綺麗に
舐り尽くすんですよ

あ…ん

母に心配をかけまいと
五月はひとり耐え忍ぶ

ん…

お…う

いいよいいよ
お上手ですよ
五月クン

退学になりたく
なければしっかりと
励みなさい

んむっ

んんっ

!!

あんっ

もはや学校も
五月にとっては監獄に
過ぎなかった

そうして日が暮れば
また店の奥座敷で
客の男達に嬲りものに
される夜が始まる

い……や

あ……

ああ……

絶対漏らしては
いけない選手権

ええかわしらがええと
言うまでヒリ出したり
したらアカンぞ
あんじようキバリや

あ……ふ

ホレ三本目



あ……あ

あふっ

ホレ四本目

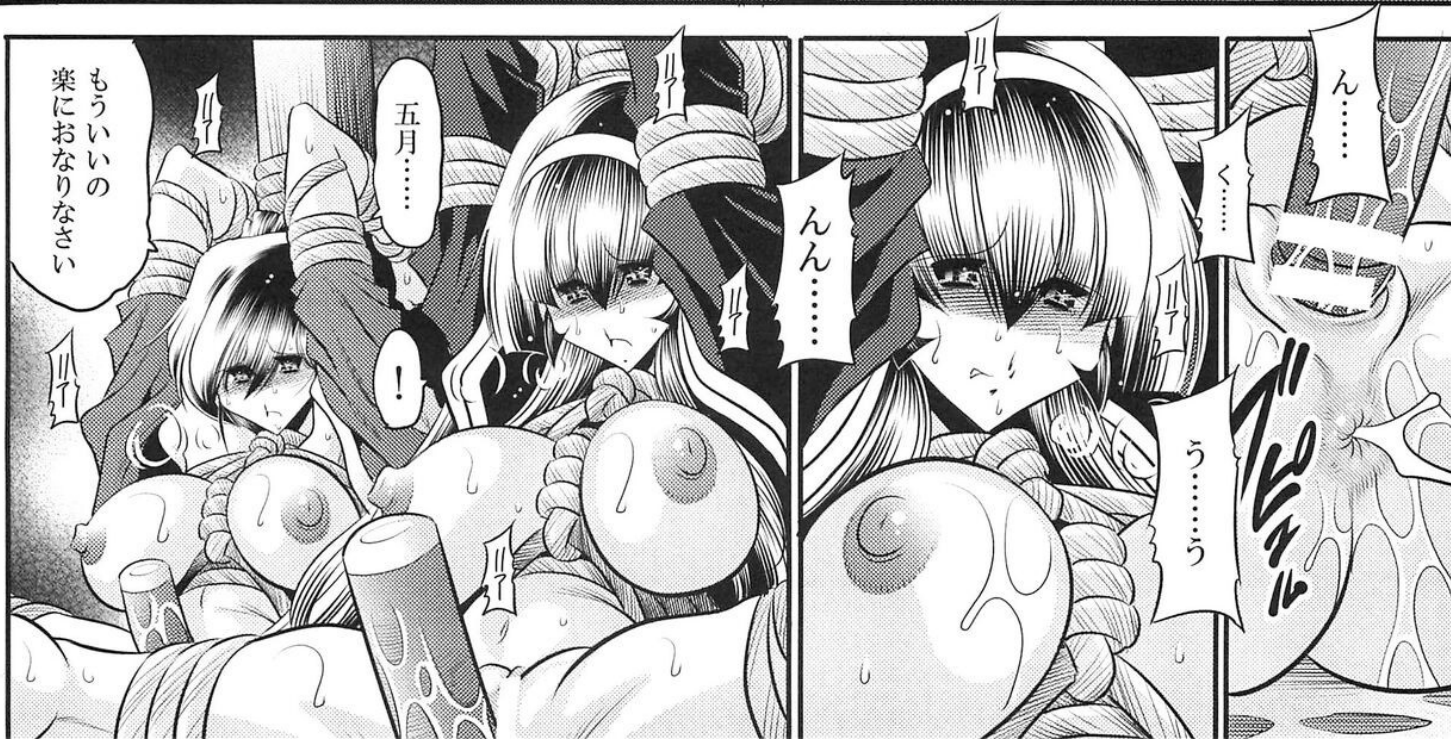
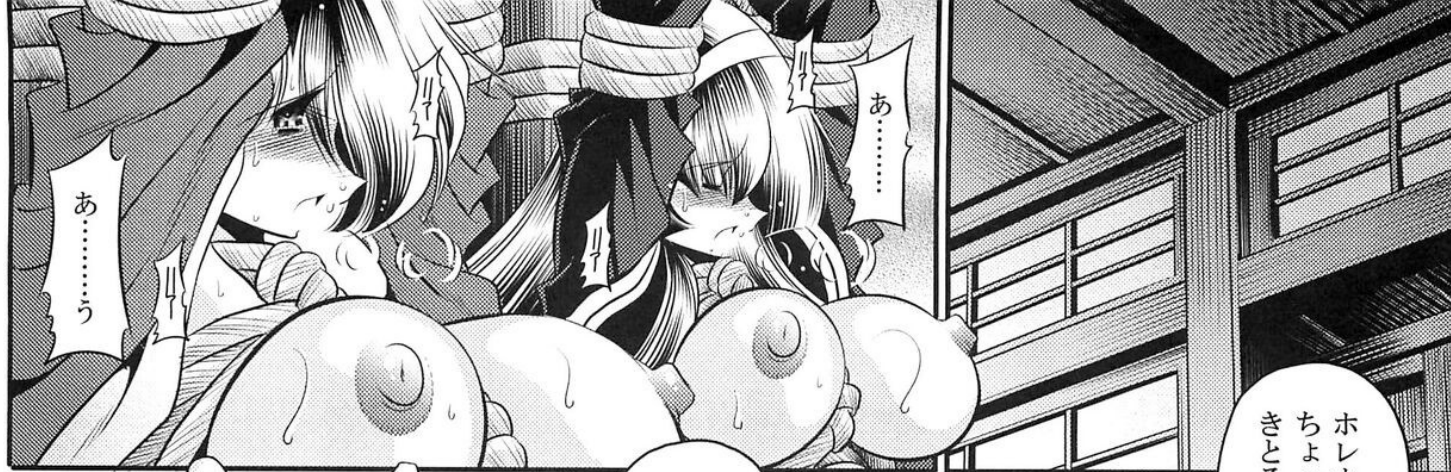
ひいっ

ああ……

そんな……

もし漏らしよつたら
己の代わりに娘を
ドギツイ拷問に
かけたるさかいな

娘が漏らした
時はおのれ
をじゃ



だめ……駄目よ

漏らしたりしたら
お母さんがどんな目に
遭わされるか……

お願いよ五月
あなただけでも

私も……もう

あ……

!!

いやっ

あ……

だめっ

あああああ

いやあああああ

イチャイチャ

やああ

あゝあ漏らしてもた
ケツの穴の緩い
母娘やでホンマ

あれ程漏らすな
言うたやろが
娘が可愛いんか

ああああ

ヒヤヒヤヒヤ
なんちゆう勢いじゃ
滝やウンコの滝が
流れとるでエ

あ……あ申し訳
ございません……

娘は……五月だけは
どうか御勘弁を……

あひっ

そんな女将に
ジャンピングチャンス

ほとんど同着やった
さかいに決着つくまで
浣腸責めじゃ

ひいひいひい

母娘は互いをかばい
あいながら必死に
心をつなぎとめる

あひっ

はあああん

いやあ

あああ

だがその思いやりが
逆に男達の獣欲に火をつけ
二人は更なる地獄を
味わう結果となっていた

あはあ

あうああ

あああ

ひいい

あひっ

ああっ

ひいっ

ひいいいい

ウホホ 浣腸で
腫れ上がった肛門の
イボイボがまた
堪らん

もはや母娘を肉の人形
としかみなさない男達
には一切の手心も
情け容赦もなかった

あひい

あはあん

どや女将
アナル好きのおのれ
には堪らん味わい
じゃろが

ああん

あふう

はい……
とても……
いい気持ちです……

ただ玩具を弄ぶが如く
欲望のままに母娘の
肉体を掻き廻し
廻り尽くす

あひっ

ひいい

ヒヤヒヤヒヤ
こりやええワイ
一滴垂らすごとに
ケツの穴がキュツと
しまりよるキュツと

あひい

どや女将
己の亭主とワシと
どっちのチンポがええ
言うてみイ

ひいい

あああ

あ……あ

あああ……
それは……

あひい

あないな青瓢箪の
フニヤチンとは
訳が違うやろどや

あひっ

は、はい……
それはもちろん

お客様の
おちんぼの方が
何倍も太くて
遅しくて
いらっしやいます

あはあん

主人の粗末なもの
なんかとは比べ物に
なりません……

ひいい

貞淑ぶった顔の下には
なんとも下淫乱な
牝の本性が隠されとった
ちゅう訳やな

おのれも
悪い女やで
まったく

あんっ

私……

夫を裏切った
不貞者に
ごさいますから……

お……仰る通りで
ごさいます

ああん

あひっ

どうや亭主以外の
男のチンポは旨いか
この浮気モンが

ホレ絶頂け
絶頂きくされ
淫売女将

ああああ

見てみイお嬢ちゃん
あの母ちゃんの無様な
よがりつぶり

あひい

自分の亭主より
ワシらのチンポの方が
大好物なんやと

あないな浮気性女が
女房やったとは死んだ
亭主も哀れなモンやで
まったく

お嬢ちゃんも淫売な
母ちゃん持つと苦労
するのオ カカカカ

あ……あ

お客様の赤ちゃんほ
とても美味しゅう
ございます

主人とは……
まるで違……

あひっ
ひいっ

お母さんは浮気者
なんかじゃない

お母さんはお父さんを
裏切ったりなんか
していない

訂正して下さい

.....ない

お母さんは
淫売なんかじゃ
ないっ

淫売なんかじゃ

おとなしゅう
せい

あうっ

あつ、ちよ...

なんやねん
急に暴れ出し
よってからに

自分の立場を
わきまえい
こっちや客やぞ

五月っ

五月イ

五月

ま、嫌がる女子を
力づくで手籠めに
するんもオツなモン
じゃけどのオ

お母さん

あんっ

あんっ

あひい

とりあえず
行儀の悪い娘は
しつけ直さんと
いかん

後でもつぺん
折檻のやり直しや

ひい

ごめんなさい
お母さん……私

私……

いいの五月
お母さんこそ
ごめんなさい

あひっ

あはん

ああん

こんな事になったのも
全部私が浅はか
だったせい……

母親失格ね……私

そんな事ない
そんな事ないよ

お母さんは
お母さんよ

私の大好きな
お母さんよ

ん……

んんっ

五月……



あふう

あ……あ
私も……

愛しているわ五月

あんっ

ああん

あんっ

大好きよ
お母さん

あはん

あはあん

あひい

だめ……

ああっ

あああ

あ……ひ

い……いや

あ…ひ

や…

あああああ
あああああ

ああああああん

カカカ また
絶頂きよったぞ
また母娘同時じゃ

さすが母娘じやのオ
ツボも性癖も同じ
と見えるわ

町外れの路地にある
一軒の小料理屋

店の名を
「花路」という





だが今、
その行方を知る者は
いない

—完—

あしがき

こういった前後編仕立てのお話は、大底の場合、前後
続けていっぺんにネーム切っちゃう事が多い次第でして、
(後編のネタはあるものの、細かいシチュを決めかねてる
時は後廻しにする事もしばしばですが。) 今回のお話
も両方同時にネームまでは完成しりました。

んで、冬用にはまず前編をお出して、
後編は来年にまわすつもりマンマンで"
うっちらかそうと思ってたんですが、なんか
予想以上に筆のすべりが良かったので
来年の事はまた来年考えるべえと、
今回またまた上下巻まとめてお届け
するべく描き殴りました 母娘モノ三連発
目の後編、果たして上手い事着地出来
りましたでしょうか。

とりあえず、何は無くとも盛り込みたかったのは、ワカ×酒と
割烹着。ワカ×酒の方は正直 お判にインモーションにすると
自分の画力でどうみただけで、いやしくならんと感じましたので、

図体ばかりがでかいだけのいじめられっ子男子高校生。自分に優しくしてくれた美少女、片桐美咲は彼にとって
憧れの存在だった。だがある日、偶然から彼は目撃してしまう。深夜の学校で繰り上げられる狂乱の宴と
その中で翻弄される少女の姿を。 「秘密の花園、上巻」。





戦争終結から数ヶ月、サドワの辺境にあるうさぎコロニーの格安娯館に、その金髪の少女はいた。少女が誇りを捨ててまで生き続ける理由とは？「慰さみのアルティマ」

見た目キョイと効果的には描けなかったのが悔まれます。娘の方にもいそいそと描いちゃうかとも思いましたが、何故か堀川、女子高生のオXコには毛を描かないという謎ポリシーがありまして、薄いつて事にして華麗にスルー。割烹着の方も4ラックしか差し込めなかったんで、この辺りはまたの機会にリベンジ案件という事で。最後のシーンの背景のみで時間経過を表現するやり方はいつかやってみたかったんで、今回描けてひとまず満足。なんか半抜きっぽく見えちゃうのが難点ですけど、ま、こは想像の余地を残したて事でひとつよなな。

とりあえず、三連発で続いた田娘モノリビドーも一応の鎮判を見せましたんで、次回のオリジナルは右ページの女子高生モノ。(女子高生趣味は鎮判を見せない。) 何をトキ狂ったか堀川。次回のテーマは「純愛モノ」。とは言っても結局やる事はいつもと変わりやしませんか。お届け出来るのは早くも次の冬辺りになっちゃうでしょうね。春はもしコミケに通れればですが二度目のセイヤさん本。前回の続きではなく、セルフリメイクになります。せかくなので、久々にフルカラーでお届け予定。こちらもよなな。

令和元年12月1日

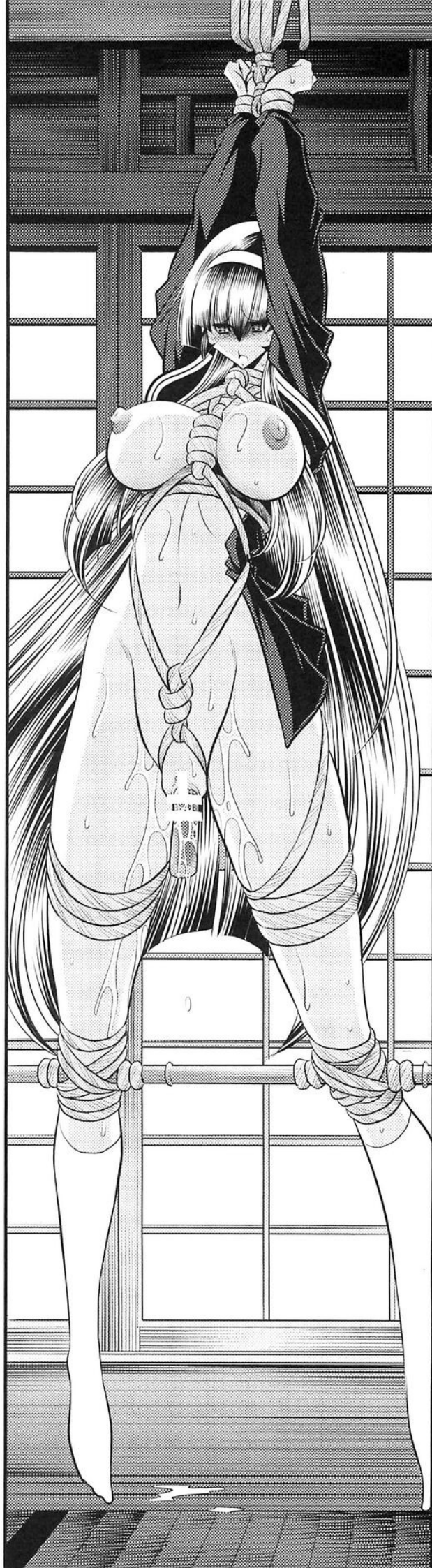
堀川悟郎

「母娘繁忙帳 下巻」

発 行 : サークル太平天国
発行日 : 令和元年12月31日
発行者 : 堀川悟郎
印刷所 : P I C O
連絡先 : 〒486-0817
春日井市東野町
10-17-1 LG216
太田方

<禁無断転載>

18歳未満の購読、購入を禁じます。





成人向